

令和7年9月1日



# おひさまだより

園長 免出 智美

8月は、そうめん流しやスイカ割り、夏祭り、プール遊びなど、夏ならではの楽しい行事が沢山ありました。笑顔いっぱいでも過ごした子ども達の姿が印象的でした。季節は少しずつ秋へと向かっていきます。9月は、戸外での活動や運動遊びを通して身体を沢山動かしていきます。これからも子ども達の元気な姿を大切に毎日を楽しみ過ごしていきたいと思ひます。朝晩の気温差も出てきますので、体調に気を付けながら元気に過ごしましょう。

## 9月行事予定

月	日	曜	行 事 予 定
9	3	水	おひさま広場（未就園児）
	6	土	おひさまが笑顔になる日 （0・1歳児運動遊び）
	9	火	りす・うさぎ組リハーサル
	10	水	そら・ひかり組リハーサル 食育：お好み焼き
	17	水	園庭開放&見学ツアー （未就園児） 身体測定（乳児組）
	18	木	身体測定（乳児組）
	19	金	身体測定（幼児組）
	24	水	全体リハーサル（りす・幼児組）
	29	水	ミニコンサート おひさま広場（未就園児）
※変更の場合あり			
お弁当日：13日、27日			

## 「夏祭りを終えて…」

夏祭りではお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。そら・ひかり組は、3グループに分かれ、どんなお店にしたいかから始まり、自分たちのやりたいだけではなく、小さい組のお友達も楽しむには…と何度も話し合いながら、お店の準備をしてきました。夏祭り当日は楽しく準備をしながら最終打ち合わせでは真剣な表情と子ども達の意気込みを感じました。また、アンケートでは、温かいお言葉や、アドバイス等があり、保護者の皆様の声を基に来年も楽しい夏祭りにしていきたいと思ひます。



8月26日から、個人懇談が始まりました。日頃の園の様子や成長したこと、保護者の方の悩みなど担任とゆっくり話す時間となり、お忙しい中お時間をつくっていただきありがとうございます。また、懇談だけでなく、気になることがありましたらいつでも声をかけていただければと思ひます。

「親の言葉」には「子どもの人生」変える力があるとされます。「言葉」を変えることで「思考」「考える力」を変えることができます。田嶋英子さんの『自分で動ける子が育つ魔法の言い換え』よりいくつか言い換えを紹介します。

「ダメだ」⇒「よくない」

「ダメ出し」では自己肯定感が育たない

役に立たないことでも子どもの「やってみたい」を尊重しよう

「やってもしかたない」⇒「やってみないとわからない」

「危ない」⇒「おもしろい」

チャレンジ意欲を止めてしまうのはもったいない



## 職員の紹介

\*どんぐり：渡邊有里保育教諭  
\*フリー：吉富さやか保育教諭  
よろしくお願ひいたします

## ドキュメンテーションから抜粋（各クラス担任の1枚）

子どもは、遊びからたくさんのことを学んでいます。「何を感じ」「気付き」「理解できる」ようになるのか、「試す」「工夫する」「表現する」など学びに向かう力がドキュメンテーションに毎日記録されています。子どもたちの豊かな感性やおもしろい発想、友だちへの思いやり、協同する力をドキュメンテーションからみつけてください。



### どんぐり（0歳児） 「トンネルからばあ！！」

トンネルがメッシュになっているので外から中、中から外の様子が見えることに気づいた子どもたちは保育者や友だちを見つけて笑顔になります。毎日一緒に過ごす友だちや保育者と同じ遊びを楽しんだり、顔を合わせて笑顔になったりと仲間意識が高まっています！

### たけのこ（1歳児） 「入れるかな？通れるかな？」

トンネルをくぐる為には姿勢を低く保ちながら、前に進んでいく必要があります。タイヤはグラグラと動くので、タイヤの揺れに合わせながら慎重にくぐります。目標（次に手を伸ばす所）に視線を向け集中してくぐり抜け、できた喜びから「もう一回！」が生まれます。



### りす（2歳児） 「ゆっくり 寝てね…」

「うごいていない」「ねているのかな」と友だち同士で話したり、保育者の話を聞いたりしながら、かぶとむしが動かないことを知ると「おふとんつく」と園庭に行き穴を掘り優しく埋めていました。生き物と関わる中で尊さや不思議さに気が付きながら命あるものとしていたわり、大切にすることが高まっています。



### うさぎ（3歳児） 「ごちそうは、なかよくパンケーキ♡」

おいしそうなパンケーキを一緒に食べながら、ままごとにあったコップがふりかけに変身したり、冷たいオレンジジュースに変身したり、歯磨きをしたりと、子どもたちの豊かな想像力で次々に展開していました。友だちと一緒にイメージを共有しながら遊びの世界が広がっていきます。



### そら（4歳児） 「いらっしゃいませえ～！！」

夏祭りに向けて景品を作ったり役割を決めたりする中で『屋台』イメージが広がり、お店やさんの売り子役にも力が入ります。大きな声の呼び込みやスタンプのポイントやおまけのサービス等、本物の商店でお買い物した時のお店の人の仕事を思い出し、真似することで遊び方もより本格的になり楽しくなります。

### ひかり（5歳児） 「平和ってどんなこと…？」

平和について考えました。「幸せ」や「楽しい」という言葉から「お風呂に入る時！」「友だちと遊ぶこと！」など自分の思う幸せを話し合います。千羽鶴ももう少しで完成、、平和公園に持っていく日も近いかもしれませんね。また実際に見ることで感じることも増えそうですね！

